

TEASⅡの環境教育と春の防災訓練【管理係】

本校では、新入生や新着された教職員の皆さんに環境教育の取り組みと緊急時の避難の仕方を知ってもらうために、毎年この時期に TEASⅡの環境教育と防災訓練を実施しています。今年は4月12日（金）に環境教育と防災訓練が行われました。

環境教育では、はじめに各クラスで「TEASⅡとは何か」「ゴミの出し方」「省エネ・節電の取組」「学校の環境教育への取組」について学習しました。昨年度から各クラスのゴミ箱は、小容量の可燃ゴミ入れだけになっています。取り組んで欲しいことはたくさんありますが、まずは『各自持ち込んだゴミの持ち帰り』を徹底し、ゴミの減量化に取り組んで欲しいと思います。

次に震度6強の地震が発生したと想定し、避難を行いました。その後津波警報が発令されたと想定して、第2避難場所である教室棟・西実習棟・東実習棟の最上階へ学年ごとに分かれての避難を行いました。副校長先生の講話の中で、今年1月1日に石川県能登半島で発生した地震の話がありました。日本海側は大きな地震が起こらないと言われていましたが、地震が起こり多くの建物が倒壊し、火災が発生し、津波が押し寄せ、たくさんの方の命が失われました。人は予想を超える地震が起きた時、パニックに陥り冷静な判断ができなくなるかもしれません。そうならないようにするために①経験を生かすこと ②準備をし・知識を蓄え・訓練すること が大切であるという話がありました。今回の避難訓練で、自分自身の行動はどうであったか、1人1人が振り返りをして欲しいと思います。今回の防災訓練をきっかけにし、HRや家庭で実際に災害が起こった時の対応を話し合っていたく機会にしていただけたら幸いです。



<TEASⅡの環境教育>



<机の下に潜り込み安全確保>



<貴重品を持って避難>



<教室棟と各実習棟の最上階へ移動>